

活動報告：ぶんぶんひろば

1 【ぶんぶんひろば】について

(1) ねらい

地域の親子が集い、それぞれが自由に楽しく遊ぶことができる場を提供する。指導等は行わず、人と人とのつながりの中で、自分で考え、のびのびできる空間を目指し、オープンスペースを実施する。子育てに役立つ情報を用意し、地域貢献の場となるよう、活動を行う。

また、学生が学園内で親子の姿を見ることにより、子どもの発達や子育ての状況を学習することができ、その支援の方法を考察する機会を得ると共に、実際に手助けを体験することもできるようにする。

授業の中に、センターでの実習を取り入れ座学で学んだ内容を深める。センターのハード面、ソフト面、実際の親子との交流など、多くのことを体験し、学習の効果をあげる。

(2) 活動内容

ひろばスタッフ（保育士2人）が見守り、週2回のオープンスペース（火曜日・金曜日）を実施する。10:30～12:30、13:00～15:00の2部制、且つ予約制で実施し、換気・消毒を随時行うなど、衛生面や安全面への配慮に努める。季節の折り紙、家でも製作可能な、発達に適した簡単おもちゃなどを展示し、情報を提供する。但し、研究センターなので協力を依頼することがあることや、託児ではなく、必ず親子で遊んでもらうことなどを明示し、本センターの主旨の徹底をはかるようにする。

(3) 学生のかかわり

子育て支援や、心理学、保育等の関連科目では、実際に子どもの発達や子育て中の親子の姿を学習することにより、学習内容の理解を深めることが

できる。誓約書により学生の守秘義務を確認、誓約した後、センターでの実習を行う。

研究センターのハード面、ソフト面を学習し、今後ますます必要となる、子育て支援の実践を体験する。

(4) カリキュラム

子育て支援のためのオープンスペースでの実習として、授業に組み込んでいる。

2 令和5年度の活動について

週2回の定期的な「ぶんぶんひろば」は、午前・午後共に20組までに限定し、予約制で活動した。（特に午前の参加希望が多かった。）

表1 令和5年度ぶんぶんひろば利用者数

	実施回数	子ども人数	保護者人数	人数合計	組数
4月	6	52	47	99	44
5月	7	45	43	88	42
6月	9	55	47	102	47
7月	8	85	66	151	66
8月	2	36	30	66	28
9月	3	38	30	68	30
10月	9	84	72	156	72
11月	6	59	49	108	48
12月	6	59	49	108	49
1月	7	98	81	179	80
2月	5	90	74	164	74
合計	68 (回)	701 (人)	588 (人)	1289 (人)	580 (組)

（文責：末次 絵里子）